

平成21年度「おおいた子ども・子育て応援県民会議」 委員名簿 及び 次世代育成支援のためのキーワード・提言

分野	団体、機関 所属名等	氏名	キーワード	提言	備考
			「子育て支援に望むこと」		
福祉保健	大分県臨床心理士会	飯田 法子	子ども育ては自分育て	<p>私も子どもを育てる一人の母親です。子育てを楽しみたい、子どもを可愛いと思いたい、という素朴な親の願いが叶う社会、子育てしやすい環境がつけられることを望んでいます。</p> <p>しかし、同時に、大人にとって子育てのしやすい環境や、親が願っている楽しい子育てが、子どもの心身の育ちにとって果たして本当に良いものなのか、という点については慎重に考える必要がある時代だと考えます。例えば、生後数か月の子どもを連れて海外旅行を楽しみたい、といった大人の計画は、子どもには身体的にも精神的にも苦痛しか与えず、成長にとってのダメージとなる可能性もあるでしょう。</p> <p>また、可愛い子どもの言い分を100%信じてしまい、子どもを叱った先生を否定することは、子どもの社会性を育てはしないでしょう。このように、大人の考えている都合の良い環境や子どもを可愛いと思う気持ちが、かえって子どもの心身の健康や社会性の育ちを妨げる場合があることを、親ごさんに知って頂き、社会的にみたまましい親のあり方について一緒に考えていく必要があるのではないかと考えます。</p> <p>私は、大分市の幼稚園、保育園における保育カウンセラーを行った自身の体験を通して、子どもが幼いうちに行う、子育ての研修会の必要性を感じています。またそれは、希望者だけが参加するのではなく、子どもを育てる全ての親にも聞いてもらうことを考え、幼稚園、小学校、などの入園・入学式前の準備事前説明会時に併せて行うことが効果的ではないかと思っているところです。つまり、親を育てる取組を考える提言と小さなプランです。このような取組は、ほんの小さな取組にしか過ぎないでしょうが、親の大人力のアップが子どもの社会性のアップにつながるのではないかと期待します。そして、結果的に、親が願う子育てのしやすい環境を作るきっかけになるのではないかと考えています。</p>	
学識経験者	立命館アジア太平洋大学	宇根谷 孝子	「保育ママ」の普及	<p>保育所に入所できない待機児童が急増していることを受け、舛添厚生大臣は6日の記者会見で、認可外保育所や「保育ママ」への支援を拡充すると語っています（産経ニュース「認可外保育所にも補助 待機児童対策で」2009年3月6日）。</p> <p>待機児童問題の解消策の一つとして「保育ママ」への支援を政府や県が充実させるというのはとてもいいアイデアだと思います。理由を述べる前に「保育ママ」とは何かについて説明します。</p> <p>「保育ママ」とは「保育者の自宅で少人数の保育を行う家庭的保育事業のこと」です（「次世代育成に関する当面の取り組み方針—少子化対策推進関係閣僚会議決定（平成15年3月14日）」厚生労働省ホームページ）。</p> <p>私が「保育ママ」に注目したきっかけは、今回の新型インフルエンザです。インフルエンザの蔓延で保育所が休業となった時、共働き家庭の親は友達や近所の人と交替で子供を預けあって急場をしのいだと聞いています。もし「保育ママ」の考え方が普及し、近所に「保育ママ」がいれば、預ける家庭にとっては、安心して預けられ、送り迎えの時間もかからないなどの利点があります。さらに、「保育ママ」にとっても利点があります。即ち、近所の人に保育サービスを提供することで、育児を仕事にすることができるからです。しかし、「保育ママ」という考え方はまだ普及しておらず、これを普及させ、事業を持続的、安定的に運営するには、政府や県の支援が不可欠だと思います。</p>	

平成21年度「おおいた子ども・子育て応援県民会議」 委員名簿 及び 次世代育成支援のためのキーワード・提言

分野	団体、機関 所属名等	氏名	キーワード	提言	備考
			「子育て支援に望むこと」		
福祉保健	大分県児童養護施設協議会	衛藤 祐治	子どもの健全な育ちを保証しよう	長年児童養護施設で勤務し、社会的養護を必要とする児童が年々増加傾向にあることを心配しています。これは家庭を含め社会全体が子どもの健全な育ちを保証できなくなっていることではないかと考えています。	
教育	大分県小中学校長会協議会	小野 孝子	地域・家庭との連携の充実	子どもたちの生活の基盤は、地域・家庭である。子どもたちは様々なことを地域・家庭から学び、影響を受けている。地域と家庭との連携が求められているにもかかわらず、一部のみのかわりで広がりが無いのが現状である。「生きる力」をつけた子どもの育成のため、保護者が子育てと仕事の両立が図れるような地域の社会資源を利用した取組の一層の充実が必要と思う。	
労働雇用	大分県中小企業団体中央会	後藤 建治	地域における子育て支援の充実	安全で安心して子育てできる社会環境づくりのために、保育園・幼稚園・小学校・自治会・子供会等との支援ネットワークを構築する。	
一般公募	公募委員	後藤 麗子	(あなたに) 受け入れて欲しい！支援策	<p>子どもを望むことを躊躇してしまう具体的な内容（以下箇条書き）について困難は覚悟の上で改善に向け取り組むことを県政が公約した場合、受け入れて欲しい。</p> <p>スローガン：産みたいと感じた人が産める雰囲気作り</p> <p>ア) 多産＝無責任という既存価値観からの脱却 高度成長期に推奨された「少ない人数に手をかけよう」的スローガンの排除 少子核家族化家庭の増加と重大犯罪・虐待などの増加ポイント等の討論 豊かな教育環境の前に豊かな人間関係を築ける環境を整えるための提言 実存する多子家庭の進学・進路状況の集計、公開 メディアに露出のない多子家庭の親子の現状を調査、集計、公開 「サルの子は立派に育つ」の著者である松井猛氏の講演など “大分ならではの”の素材を使った子育て論の全国発信の強化</p> <p>イ) 既に実行されており周知されていない就学援助の周知徹底 公立高校の授業料減免措置の申請状況の公開など</p> <p>ウ) 義務教育へかかる経費の支出見直しや改善計画に母親の声を生かす</p> <p>エ) 教科書の個人への無料配布の見直し（学校単位の所有とする案） 副教材の購入の必要性の見直し（算数セットの個人購入など）</p> <p>オ) 大分県独自の公立高校進学時の費用助成制度実行などの検討 教科書、副教材などの購入費用助成（上記ウ）での削減分より流用？ 修学旅行費免除対象家庭の拡大の検討。 以上</p> <p>なお、これまで支援を受けるのみの立場であったことからの提言として、公職に就く方々の（ごく一部であって欲しいが）“甘え”について、世間一般は非常に厳しく批判しているという現状を肝に銘じていただきたい。</p> <p style="text-align: right;">（次頁につづく）</p>	

平成21年度 おおいた子ども・子育て応援県民会議 委員名簿 及び 次世代育成支援のためのキーワード

分野	団体、機関 所属名 等	氏 名	キーワード	提 言	備考
			「子育て支援に望むこと」		
				(前頁からの続き)この会議を通して仮に具体案が捻出されたとしそれが実行されたとしても、受け入れる側の心情としてはいかに県政に携わる方々が“痛みわけ”を実行したか、その点にまずは興味があるということ、それが見えない限り、金銭的補助(助成金など)以外は受け入れられないと考えて相違ない。広くは議員の厚遇なども含め一般の価値観と相容れない部分がどこなのか、また、それを解決するために具体的にどのように行動したのか、それを支援策と並べて表示することが受け入れ側の態度を軟化させるためには必須である。	
一般公募	公募委員	佐藤 宝恵	ワークライフバランスの在り方	仕事を持つ母親が、いかに快適に、負担なく「両立」できるかを、経験を基に社会と一緒に築いていきたいと考えます。	
教 育	大分市おやじネットワーク	佐藤 康成	おとこしパワーで地域の教育力向上	子どもたちを取り巻く育成環境は、少子化・核家族化の進展、地域社会の人間関係希薄化など、徐々に悪化してきていると感じられます。こうした状況下、父親の子どもたちの健全育成、PTA・地域活動への積極的な参加など、志をもった「おやじの会」の活動が大分県内各学校・地域において多くみられるようになってきており、「おやじの会」の活動を通し子どもたちの健全育成及び地域社会の活性化が図られている事例が多くあります。 一方で、会員が集まらない、活動がマンネリ化している・停滞しているなどの課題を抱えた「おやじの会」が多くあるのも事実です。「おやじの会」同士の横のつながりの場を設け、活動のヒントをもらう・お互いに支援しあうなど連携強化が図られれば、より多くの「おやじの会」の更なる活性化が図られ、少なからず子どもたちの健全育成及び地域社会の活性化へ寄与できると考えています。村の男衆(おとこし)的な「おやじ」や「おやじの会」の活動が地域の教育力向上の一助になると考えています。	
教 育	大分県私立幼稚園 連合会	芝尾 宏	生きる喜びと生きがいを覚える支援	いかに子どもたちに喜びを与えることができるか!それによって人間はどんな方向にも変われるものです。そして、その喜びはちょっと苦労して成し遂げた時に、さらに大きくなるものです。	欠席
労働雇用	大分県経営者協会	仙波 美鈴	仕事と家庭生活の両立	安心して子育てができるよう、職場での子育て対象者への環境整備をしてほしい。	
労働雇用	日本労働組合総連合 会大分県連合会	竹内乃里子	仕事も子育てもできる大分	13年前、大分市内のある小学校で、民生委員の皆様大変なお骨折りをいただき、「児童育成クラブ」を立ち上げました。 地域の方々のあたたかいご協力で涙の出る思いでしたが、その手続きや条件(当時の)には、高い壁を感じました。小学生の放課後、安心できる場所がたくさんできるといいです。	
雇用労働	大分県商工会議所 連合会	武田 寛	思いやり社会の実現	安心して子育てができるためには、心豊かに暮らせる社会環境が必要。 行過ぎた競争社会では、ますます自分だけがよければと言う世の中になることが懸念されます。 「自分のことはさておき」というぐらいの他人を思いやる心が大事だと思います。そのために誰がどのように行動すべきかを議論することも必要では。	

平成21年度 おおいた子ども・子育て応援県民会議 委員名簿 及び 次世代育成支援のためのキーワード

分野	団体、機関 所属名等	氏名	キーワード	提言	備考
			「子育て支援に望むこと」		
一般公募	公募委員	玉田 粧子	子どもを中心においた子育て支援	<ol style="list-style-type: none"> 1 今、一生懸命、ひたむきに頑張っている子ども達や子どもと関わる現場で働いている職員が救われるような次世代育成支援であってほしい。 2 子どもに現状にあった施策にするために、子どもの「居場所」や生活に関する実態調査を行う。調査内容は、学校が休日のときの過ごし方や放課後の過ごし方、自由に遊べる場所はあるのか、話を聞いてくれる大人はいるのか、どこで何をしているときが一番楽しいのかなど。 3 大人が仕事帰りにフラッと居酒屋に立ち寄るように、子ども子育て世代の親が、学校帰りや買い物帰りにフラッと立ち寄れるような子育て支援カフェ(子育て支援拠点)を町村単位で設立する。 4 専門的な支援を必要とする子ども達の施設の設置。 	
福祉保健	大分県保育連合会	土谷 修	子育て家庭であれば誰もが手軽に利用できる支援の仕組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 ピアサポートを中心にした、地域ぐるみの支援 2 子育て中の親の心のケアとエンパワメントに、もっと支援の中心を移すこと。 	
教育	大分県高等学校長協会	藤内 和子	地域・家庭・学校で支える健全育成	<p>次世代の子育て支援には規範意識の育成は欠かすことができない。 携帯電話のトラブルや公衆マナーの低下等の様々な問題解決は、家庭教育だけでは間に合わなくなっている昨今、地域・家庭・学校が連携をし、継続的、系統的に「育む」意識が必要。豊かな人権尊重社会の中で規律あるたくましい次世代が育つことを期待する。</p>	欠席
教育	大分県PTA連合会	豊田 有里	子どもの遊び場の確保	—	
学識経験者	社会保険労務士	橋本 順子	生きる力は仕事と家庭	<ol style="list-style-type: none"> 1 有給休暇取得率の向上 2 前年の有給休暇を繰り越した社員は、月1回、有給休暇を取得する。 3 育児休業給付金、介護休業給付金を8割にする。 	
福祉保健	大分県社会福祉協議会	広瀬 通隆	地域における子育て支援	<p>少子高齢化が進む中で、地域社会における助け合い機能が低下しています。その一方で、住民のニーズは多様化し、公的サービスだけで対応することが難しくなっています。 様々な分野ごとの制度施策が厚みを増していますが、制度の谷間に入ってしまう人が生じたり、複合的な課題に対応できないといった問題が生じています。こうした問題に対応するため、住民同士がともに助け合う活動と公共的サービスを組み合わせて生活課題を解決し、制度の谷間を埋めていくことが求められています。 そのためには、地域で生活している人にしか見えない地域での生活課題、身近でなければ早期発見が難しい問題等をみつけ、住民の地域支援活動がうまく進むよう、住民間や住民と様々な関係者とのネットワークづくり等行う、専門的なコーディネーターが一定圏内に必要です。コーディネーターは、住民の地域活動を推進するための基盤であり、市町村がその確保を支援することが期待されます。</p>	

平成21年度 おおいた子ども・子育て応援県民会議 委員名簿 及び 次世代育成支援のためのキーワード

分野	団体、機関 所属名等	氏名	キーワード	提言	備考										
			「子育て支援に望むこと」												
福祉保健	大分県医師会	藤本 保	すべての子育て家庭に健康と幸福を	大分県医師会では、産科・小児科・精神科等の専門医会と協働し、ヘルシースタートおおいた事業をはじめ、救急医療、保健・福祉のあらゆる分野で、子どもとその家族の健康と幸福のための事業に取り組んでいます。											
一般公募	公募委員	淵野 チエミ	「地域で育つ元気な親と子」	<table border="0"> <tr> <td>1 子育て支援の充実</td> <td>6 公民館の有効利用方法</td> </tr> <tr> <td>2 おしゃべり空間の確保</td> <td>7 地域住民の交流</td> </tr> <tr> <td>3 あそび場の確保</td> <td>8 伝承すべき文化の伝達</td> </tr> <tr> <td>4 地域のつながりを強める</td> <td>9 体力の向上に向けた取組み</td> </tr> <tr> <td>5 あそび時間の確保</td> <td>10 多世代交流の機会を持つ</td> </tr> </table>	1 子育て支援の充実	6 公民館の有効利用方法	2 おしゃべり空間の確保	7 地域住民の交流	3 あそび場の確保	8 伝承すべき文化の伝達	4 地域のつながりを強める	9 体力の向上に向けた取組み	5 あそび時間の確保	10 多世代交流の機会を持つ	
1 子育て支援の充実	6 公民館の有効利用方法														
2 おしゃべり空間の確保	7 地域住民の交流														
3 あそび場の確保	8 伝承すべき文化の伝達														
4 地域のつながりを強める	9 体力の向上に向けた取組み														
5 あそび時間の確保	10 多世代交流の機会を持つ														
学識経験者	大分大学	棕野 美智子	子どもと子育て家庭の目線で	<ol style="list-style-type: none"> 必要な子ども全てに質の保証された保育サービスを <ol style="list-style-type: none"> 認可保育所サービスの抜本的拡充 認可外保育所の質の底上げ 父親も安心して育児に関われる職場環境を <ol style="list-style-type: none"> 安定就労の確保 育児休業等の取得促進 最も不利な状況にある子どもと子育て家庭を最優先で <ol style="list-style-type: none"> 低所得家庭の支援 社会的養護の充実 財源確保に向けた合意を 											
学識経験者	大分大学	山岸 治男	話せる間柄を創り出そう	<ol style="list-style-type: none"> 孤立しない子育て環境を創り出すために、話し合える仲間と出会う場の設定を。 話し合える仲間を増やすために、信じ合える経験の場の設定を。 											
労働	大分県商工会連合会	吉弘 貞子	地域における子育て支援	各地域において、各団体による子育てへの関わり(パトロール、交通安全指導・地域美化活動等)を持ち、支援できる体制づくり、きっかけづくりを行っていききたい。											
報道関係	大分合同新聞社	渡部 さおり	子育てが楽しめる支援を	授かった命、自分自身を育てるためにも、もっと子育てを楽しみたいと思う親はたくさんいます。しかし、孤独な子育て環境や忙しい仕事、家事などで、誰もが満足いく育児をできていないと感じます。周りの人の気遣いで親の「子育て満足度」は上がるはず。ぜひ親の心を支える社会環境を整えていただきたいです。											
福祉保健	大分県民生委員児童 委員協議会	渡邊 麻里子	親も子どもいっしょに育つ地域づくり	県民児協では、各地で「子育てサロン(サークル)」の実施や放課後児童クラブの支援活動等に積極的に取り組んでいます。これからも、保護者の思いや悩みを受け止め、力づける場にしていききたい。そして、親子がすこやかに育つ地域づくりを目指し活動していききたいです。											